

NEWS RELEASE

開発・検証・製造体制を強化し、グローバル事業を加速 三菱電機 韓国でエレベーターの新工場稼働開始のお知らせ

三菱電機株式会社は、大韓民国（以下、韓国）の仁川経済自由区域（Incheon Free Economic Zone）に建設していた、Mitsubishi Elevator Korea Co.,Ltd.（韓国三菱エレベーター、以下、KMEC）のエレベーター新工場を 3 月 1 日に稼働開始します。新工場には R&D センターを新設し、開発・検証機能を強化するとともに、生産能力を現在の 2.5 倍となる 4,000 台に拡大し、グローバル事業展開の加速と韓国市場での規模拡大を図ります。



新工場外観

工場の概要

所在地	大韓民国 仁川広域市 経済自由区域 松島(ソンド)地区		
敷地面積	18,220m ²	総建築面積	19,070m ²
用途	エレベーター機器の開発・検証・製造		
稼働時期	2018 年 3 月 1 日	生産能力	年間 4,000 台
投資額	約 330 億ウォン(約 35 億円)		
人員	約 120 名(工場稼働時)		
付属施設	エレベーター試験塔(高さ 95m)、据付・保守研修センター		

工場建設の狙い

- R&D センター新設により開発・検証体制を強化し、グローバル市場対応力を向上**
 - KMEC の技術力を生かした開発・検証組織である R&D センターを新工場内に新設
 - マザー工場である稲沢製作所の開発機能を一部移管し、グローバルでの開発・検証に活用
 - 韓国で販売・設計・開発・製造・据付・保守の一気通貫体制を構築し、韓国市場のニーズや据付・保守での現場情報を活用した韓国向け専用機種の開発・検証を推進
- グローバル向け高速エレベーターの速度拡大により、製品競争力を強化**
 - KMEC 製高速エレベーターの速度を従来の分速 240m に加え、分速 300m、360m まで拡大、現地生産化による価格競争力の強化を図り、グローバルで増加している高層ビル需要に対応
 - ASEAN・中東を中心に増加する高速エレベーターのリニューアル需要に対応
- 製造体制強化により、韓国における事業規模を拡大**
 - 韓国向け専用機種「NexPia（ネクスピア）」シリーズの生産能力を増強
 - 韓国の中小規模低層ビル向けエレベーター需要の拡大に対応

報道関係からの
お問い合わせ先

〒100-8310 東京都千代田区丸の内二丁目 7 番 3 号 TEL 03-3218-2332 FAX 03-3218-2431
三菱電機株式会社 広報部

工場建設の背景

韓国の新設昇降機市場は、2017 年度約 26,000 台と予測され、中小規模向けの低層ビルの需要の堅調さとリニューアル需要の漸増により、今後も安定した需要が見込まれています(当社調べ)。

当社は 2001 年、韓国に KMEC を設立し、韓国国内事業を順次拡大してきました。2008 年からは品質と価格競争力を備えた高速エレベーターの輸出を開始し、グローバル供給拠点としての役割も担っています。

今回、KMEC の技術力を活用したグローバル開発拠点を兼ね備えた新工場を建設し、現在の 2.5 倍となる 4,000 台への生産能力拡大を図ることで、より安定的な開発・製造基盤を構築し、グローバル事業展開の加速と韓国市場での事業規模拡大を図ってまいります。

KMEC 社の概要

社名	Mitsubishi Elevator Korea Co.,Ltd. (韓国三菱エレベーター)		
代表者	取締役社長 金 容晟(キム ヨンソン)		
所在地	大韓民国 ソウル特別市		
出資比率	三菱電機株式会社 54%、三菱電機ビルテクノサービス株式会社 26% 三菱商事株式会社 20%		
資本金	385 億ウォン(2018 年 1 月末時点)		
設立	2001 年 12 月	従業員	約 630 名(2018 年 1 月末時点)
事業内容	昇降機の製造・販売・据付・保守		

お客様からのお問い合わせ先

三菱電機株式会社 ビルシステム海外事業部
TEL 03-3218-3746 FAX 03-3218-2758